



みずおか俊一参議院議員の文教科科学委員会(3/24)での質疑の様子を二次元コードよりご覧いただけます。



みずおか俊一 YouTube 公式チャンネル (https://www.youtube.com/c/参議院議員みずおか俊一)

文教科科学委員会 みずおか俊一議員が質疑に立ち、 文科大臣を追及!



子どもが安心して学べる働き方改革を!

3月24日、文教科科学委員会において、みずおか俊一参議院議員が質疑に立った。
みずおか議員は、「不登校児童生徒への対応」、「授業時数と教職員の働き方」など、13項目についてあべ文科大臣を厳しく追及した。以下、要約掲載

不登校児童生徒について

○みずおか 不登校児童生徒数が過去最高の34万6千人を超えており、大変な事態になっているが、文科省としての分析と対応について説明いただきたい。
○文科大臣 極めて厳しい状況が継続していると認識している。

この原因に関して、一概に申し上げることは困難だが、教育機会の確保法の趣旨の浸透による保護者の学校に対する意識の変化も影響していると思っている。また、感染症の影響で登校の意欲の低下、特別な配慮を必要とする子どもに対する早朝からの適切な指導、

必要な支援に課題があったと考えている。

文科省としては、「誰一人取り残されない学び」の保障にむけた不登校対策COOLLOプラン、学びの多様な学校の設置促進学校内外の教育支援センターの機能強化、またスクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの配置の充実、子どもたち一人ひとりの興味、関心

特性に応じた柔軟な学びの実現など、多様な学びの場の設備をすすめることも、すべての子どもが安心して学べる魅力的な学校づくりに努めていく。

○みずおか 学習指導要領の改訂と不登校児童生徒数が増えているということ

関係性があるのではないかと。また、学習指導要領の実施にともなう負担についても、真摯にむき合うべき課題だと考えており、次期学習指導要領の検討においては、教科書の内容、分量の精選も含め、過度な負担や負担感が生じないあり方

○文科大臣 様々な要因が複雑に関わっていると考えており、学習指導要領が直接作用したとは考えていない。

一方で、不登校の対応については、重要な政策課題として重く受け止めている。

○みずおか 兵庫県の教員に現在の授業時数についてアンケートを取った結果、多すぎるが23%、やや多いが53%、合わせて76%が多いと感じている。それは子どもに伝えたいという営みの中で極めて問題があり、なかなか十分に伝え切れていないのではないかと子どもの視点をしっかりと捉えておかなければいけないと思う。

しっかりと検討させていた

○みずおか 不登校の子どもたちを、やもするとやる気がうせている、サポートとかというような決めつけをしてきた過去がある。それを見直さなければならぬ。

学習指導要領が増えれば教科書も増える。1時間あたりに学ばなければいけないページの量が増えている。そういうことが子どもたちに影響していないかという専門的な分析を徹底的にするのが文科省の仕事ではないかと思う。

○文科大臣 教職員にとっても、非常にこの授業時間数も負担になっているというところを総合的に考えて、やはり子どもたちのことと教職員の働き方と一緒に考えていかなければいけないと思っている。すべての子どもが安心して学べるような環境をつくっていくためにしっかりとがんばらせていただけたらと思う。

2025年度 主な保健事業

※組合員…公立学校共済組合兵庫支部一般組合員・短期組合員

●人間ドック

(1) 1日ドック

- ① 対象者：30歳以上の組合員
- ② 定員：16,800人
- ③ 自己負担金：14,000円(脳検査付は22,000円)

(2) 若年者ドック

- ① 対象者：30歳未満の組合員
- ② 定員：1,100人
- ③ 自己負担金：3,000円

(3) ストレスドック

- ① 対象者：全組合員
- ② 定員：100人
- ③ 自己負担金：無料(共済組合が負担)

●被扶養配偶者がん検診助成

- ① 対象者：年度内に40歳以上になる被扶養配偶者
- ② 助成限度額：4,000円

●インフルエンザ予防接種助成

組合員が受けたインフルエンザ予防接種の費用について、1,000円を上限に助成 定員：25,500人

近畿中央病院を利用しよう!

— 公立学校共済組合 組合員優遇制度のご紹介 —

(組合員およびその被扶養者)



|| 一般診療等

- ①以下の費用が割引されます(共済組合規程による)。
 - ・個室料
 - ・診断書、証明書等の文書料
- ②入院・退院時の交通費を支給します。(共済組合規程により所要交通費の50%)
- ③直営病院人間ドック後の二次検診に際し、交通費を支給します。(要精密検査の指示がある場合のみ、来院1回に限り共済組合規程により所要交通費の90%)
- ④歯科口腔外科においてむし歯治療を受け入れます。
- ⑤時間外初診患者を受け入れます。(事前にお電話ください)

|| メンタルヘルズ相談(メンタルヘルズ ケア センター)

- ①相談料は無料。
- ②交通費を支給します。(共済組合規程により所要交通費の90%)

|| セカンド・オピニオン相談(各診療科)

- ①相談料は無料。

|| 人間ドック

- ①人間ドックを受診される場合、交通費が支給されます。(共済組合規程により所要交通費の90%)
- ②人間ドックのオプション検査として動脈硬化ドックを無料で実施します。(直営病院のみの特典です)
- ③支部事業の人間ドックにおいて、人間ドック受診結果により特定保健指導が必要と判断された場合、ドック同日に特定保健指導の受診が可能です。

|| 特定健診・特定保健指導

- ①特定健診・特定保健指導を受診される場合、交通費が支給されます。(共済組合規程により所要交通費の90%)
- ②特定健診の法定検査項目にプラスして貧血検査、腎機能検査、胸部レントゲン検査、心電図検査を無料で受診できます。
- ③特定健診を受診の際、動脈硬化ドック【有料オプション検査：3,850円(税込)】も希望により受診していただけます。

〒664-8533 兵庫県伊丹市車塚3-1 TEL:072-781-3712
【交通アクセス】阪急神戸線「塚口駅」よりバスで10分
【バス】北側改札口から北西に約100m、伊丹市営バス阪急塚口駅前バス乗場「1番乗り場」より近畿中央病院前経由線に乗車
URL http://www.kich.itami.hyogo.jp

公立学校共済組合
近畿中央病院

公立学校共済組合兵庫支部(福祉担当)へのお問い合わせは
TEL:078-362-3763 まで



発行所 神戸市中央区中山手通4丁目10-8
兵庫県教職員組合
発行人 兵庫県教職員組合 代表者 森戸卓也
編集人 松浦明日香
電話 050(3538)2346
1部15円 年定価360円
(組合員の購読料は組合費の中に含む)

2025/4・15

No.2115

- ・街宣行動第2期を実施!
- ・第1回新旧三役合同会議
- ・日教組第168回中央委員会
- ・メーデーに参加しよう!
- ・兵教組にしかできないことがある!



冒頭、森戸中央執行委員長よりあいさつがあり、その中で組織拡大・強化にむけて、25年度の新規採用教職員の全員加入、役職定年者の組合復帰、過年度未加入者の加入促進をはかるため、地域組合・分会・専門部での着任早々のとりくみをもとめた。

また、会議の後半では、地域組合のつながりを深め、学び合うとくみの顔合わせや地区別交流をおこなった。

新しい体制のもと、組織の拡大・強化をはじめとする

冒頭、森戸中央執行委員長よりあいさつがあり、その中で組織拡大・強化にむけて、25年度の新規採用教職員の全員加入、役職定年者の組合復帰、過年度未加入者の加入促進をはかるため、地域組合・分会・専門部での着任早々のとりくみをもとめた。

また、会議の後半では、地域組合のつながりを深め、学び合うとくみの顔合わせや地区別交流をおこなった。

新しい体制のもと、組織の拡大・強化をはじめとする



各地区・地域組合が交流し、つながりを深めた

第1回新旧二役合同会議

3月29日、ラッセホールで第1回新旧二役合同会議を開催し、年度当初のとりくみについでに提案、質疑・応答、討論をおこなった。

子どものゆたかな学びの保障

長時間労働是正をもとめて！



3月24日、持続可能な学校をめざし、街宣行動第2期をJR元町駅東口で、兵教組と兵庫高等学校教職員組合が合同でおこなった。

中央執行委員や地域組合代表らがマイクリレーをおこない、過酷な学校現場の実態や教職員の勤務・労働条件の改善を訴えた。

また神戸市内において街宣車によるアピールもおこなった。

マイクリレーでは、教育予算確保の観点から、働き方改革にかかわる教職員定数改善と確実な配置や自治体におけるスタッフ職等の確実な配置について現場実態をもとに訴えた。

また、実効性のある働き方改革の実施をもとめ、業務削減や部活動の地域移行推進、学習指導要領の内容精選やそれにもなう標準授業時数の削減などについて訴えた。

持続可能な学校の実現をめざすとくみ 街宣行動第2期を実施！

メーデーに参加しよう！！

第96回兵庫県メーデー神戸中央大会

神戸大倉山公園野球場にて

日時：4月26(土) 10:00~



神戸中央大会では、開会宣言の後、実行委員長や来賓のあいさつ、現場からの声があり、メーデー宣言が採択される。式典の終わりに、豪華賞品が多数あたる抽選会もおこなわれる。

当日はデモ行進やキッチンカーの出店があり、また、能登半島地震への支援活動としてカンパ活動と、社会貢献活動として食品ロスの削減をめざし、フードドライブにとくむ。

4月19日から27日にかけて、第96回兵庫県メーデーが県内15会場で開催され、神戸中央大会は4月26日、神戸大倉山公園野球場で10時より開催される。メインスローガンは、「次代につなぐ平和の願い！みんなでつくるう支え合う安心社会と確かな未来(あした)を！」。

各地区においてもメーデーが開催される。お近くの会場への参加をお願いします。

メーデーとは？

労働者の祭典。1886年にアメリカの労働者が8時間労働制を要求して起こったストライキが起源とされている。メーデーは当初の主張「8時間は労働に、8時間は休息時間に、8時間は自由な時間に」とは、今も語り継がれている。



~1人1品 もち寄ろう！~
フードドライブの詳細はこちらをご覧ください。



兵教組に交渉するって、一人一件を実現してきました。

兵教組に交渉するって、一人一件を実現してきました。兵教組に多くの仲間が結集するからこそ、職場の様々な課題を、教委と対等な立場で話し合う権利が保障されています！



日教組第168回中央委員会

全国連帯で働き方改革、組織拡大・強化にむけてとりくもう！



冒頭、梶原中央執行委員長は「今こそ教育の力が必要。日教組が大切にすべきは、平和・人権・環境・共生の運動の原点に立ち返り、教育の力で平和で民主的な社会をつくっていく。日教組運動を、職場や社会に発信していかねばならない」と語った。

また、同日、第27回参議院議員通常選挙にむけた総決起集会がおこなわれ、比例代表「みずおか俊一」、北海道選挙区「勝部けんじ」、三重県選挙区「小島とも子」の3人の予定候補者を国会へ送るために意思統一がはかられた。(写真・下段)

3月14日、日本教育会館において、日教組第168回中央委員会が開催された。兵教組からは、武田前研究所事務局長が発言し、北井中央執行委員が討論に参加した。

授業時数・学習指導要領の見直しを！

兵庫教育文化研究所が毎年すべての分会を対象に実施している教育課程実態調査では、「授業時数が多いことと、教職員の精神疾患等による休職者の増加に関係があると感じている」回答が全体の92%、「授業時数が多いことと、不登校の子どもたちが増えていることが関係があると感じている」回答が全体の78%という結果が得られた。この結果からも確実にカリキュラム・オーバーロードが教職員のワーク・オーバーロードおよび子どもワーク・オーバーロードにつながっていると現場では感じていることがわかる。今後、多くの場で今の授業時数・学習指導要領の見直しが行われ、全国的な機運が醸成されることを期待する。



武田前研究所事務局長

組織の総力をあげ、最後までやり切る！

「教室から国会へ」。参議院議員「みずおか俊一」さんは発言される際、「学校現場にいたものとして申し上げる」と、よく述べられている。まさに「教室から国会へ」そのものである。「学校現場だけでは叶えられないことを、国会で訴え、政治の力で実現する」政策・制度要求実現のとりくみの意義や日政連議員の重要性について、組合員へ丁寧に伝える必要がある。兵教組は「みずおか俊一 見える化・見よう化シート」を活用した日常的な周知に力を入れてきた。兵教組は「自分から主体的に応援する」仲間の輪を広げ、組織の総力をあげて最後の最後までやり切る決意である。



北井中央執行委員



決起集会の様子

